

コンビニエンスストアの新たな経済・社会的役割 ～「暮らしの一部」から「必要不可欠な存在」へ～



＜メンバー＞（13名）

学部生：

井上滯夏 ▪ 池田賢吾 ▪ 王旭森 ▪ 田上友葵
長田華山 ▪ 安田采永 ▪ 柳りこ ▪ 高秀柄・
趙彦明

修了生：

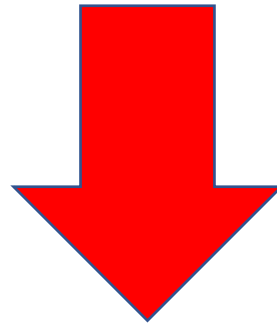
服部吉晶・追分健爾

目次

1. 研究背景
2. 問題意識
3. コンビニの歩み
4. 防災の取り組み
5. 今後の課題・スケジュール
6. 参考文献

1.研究背景

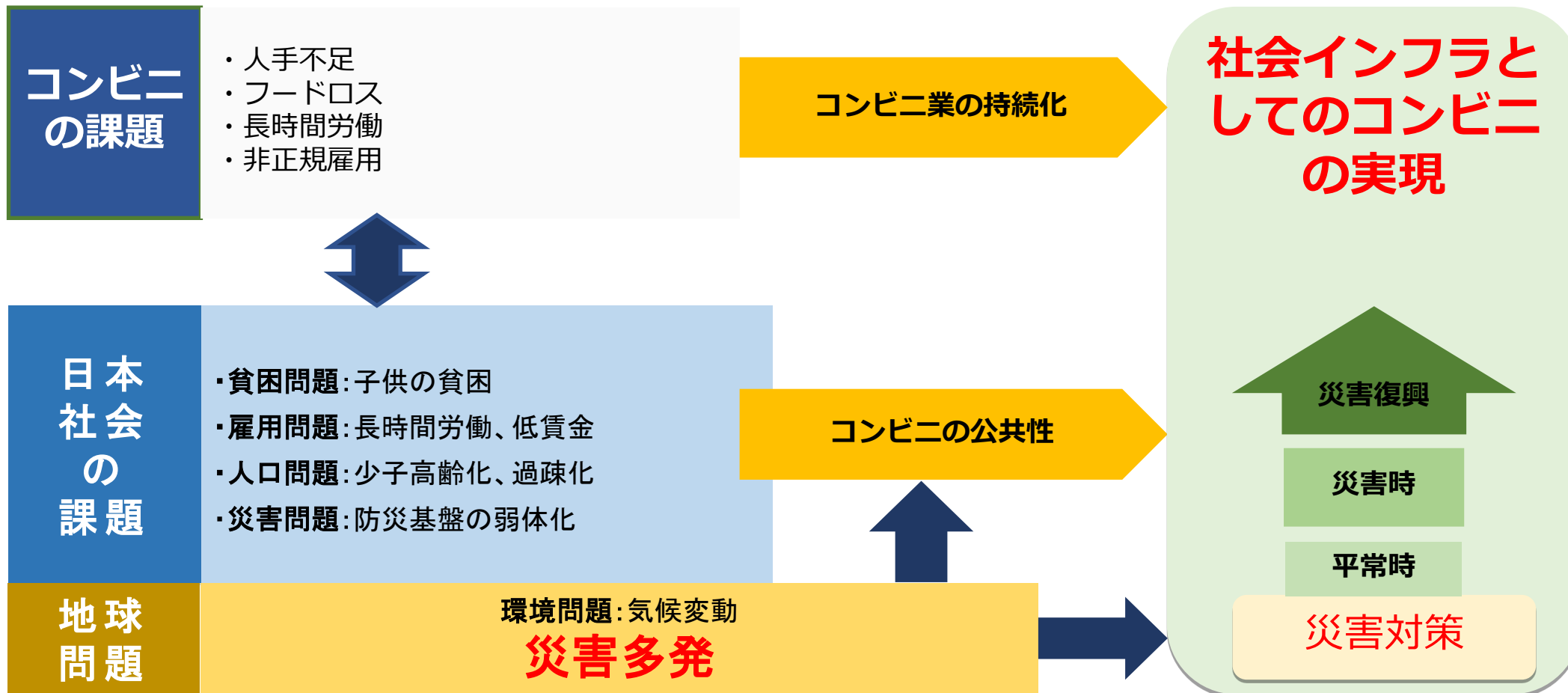
12年間のディズニー・日本の消費構造・観光調査



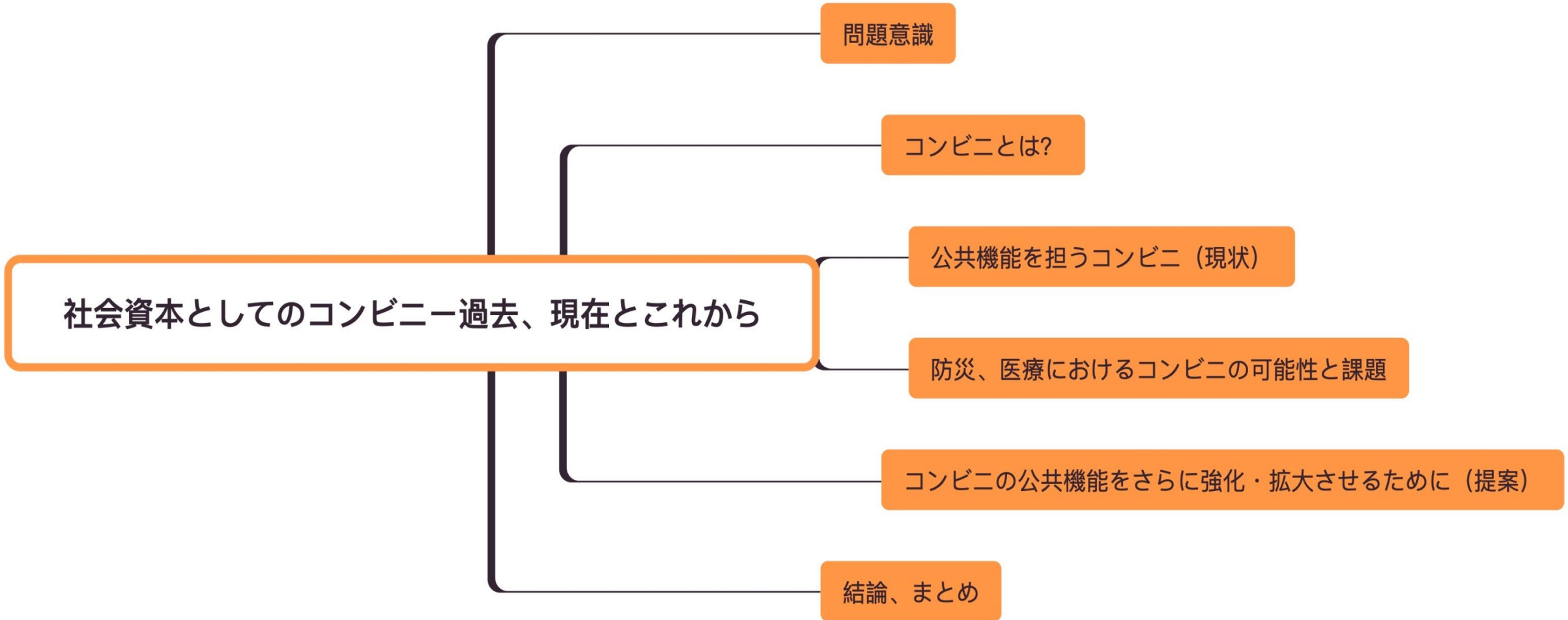
コンビニ防災への着目

これまでの延長線で小売業の中の日本独自文化である「**コンビニ**」に焦点を置く。
進みゆくコンビニ社会において**防災・防犯・医療**の面から考える必要性

2.問題意識



全体像



3. コンビニの歩み セブンイレブン・ファミリーマート・ローソン

年代	歴史	売れ筋商品	サービス
1970年 草創期	スーパーと同様の戦略（提供） 1974 セブンイレブン第1号店「豊洲店」OPEN 1975 ローソン第1号店「桜塚店」OPEN 1978 ファミリーマートFC1号店開業 1979 デリカ協同組合発足	ハム 蛍光灯 ハンバーガー フィルムおにぎり	1978年 7時～11時営業 あいててよかった 年中無休 疲れを癒すコンビニ
1980年 第一期	現在のコンビニの在り方 1982 POSシステムの導入	おでん ボリュームある弁当	若い人へターゲット 1981 宅配便の取次サービス 1987 公共料金納付サービス
1990年 第二期	1995 阪神淡路大震災 1994 協同組合フレッシュフーズ協同組合発足	100円特選おにぎり	1996 カラーコピー機導入 1997 マルチメディア端末導入 1999 銀行ATM設置
2000年 第三期	2000 三菱商事との業務提携 2011 東日本大震災 2016 熊本地震 現在 コロナ禍 2020 フードバンク子供宅食	入れたてコーヒー カップスイーツ 健康商品	国民の台所 国民のインフラ キッチン併設により災害対応 2004 ゆうパック取次サービス開始 2009 第3・2医薬品取り扱い解禁 2017 マイナンバー公的証明書取得サービス

3. コンビニの歩み

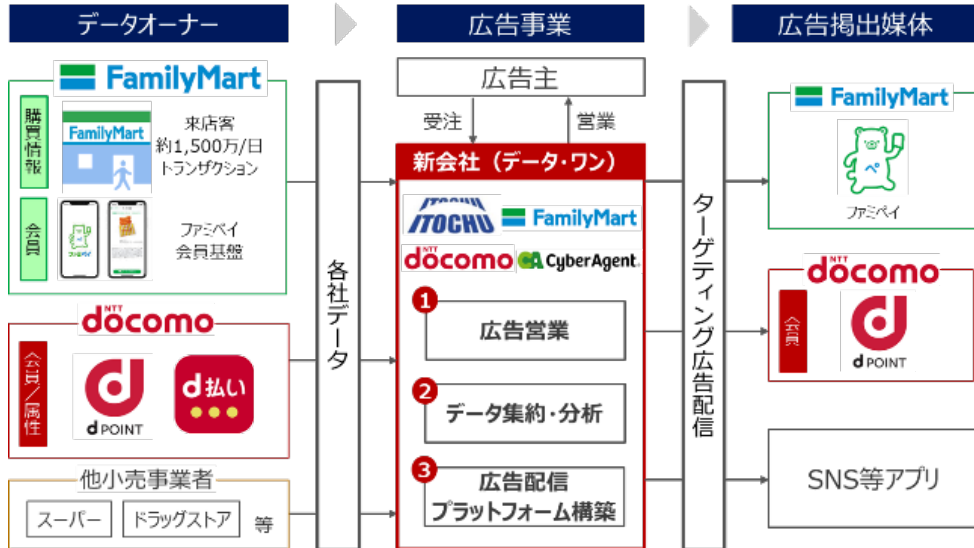
東京・北海道・広島 一部地域限定

セブン-イレブン ネットコンビニ

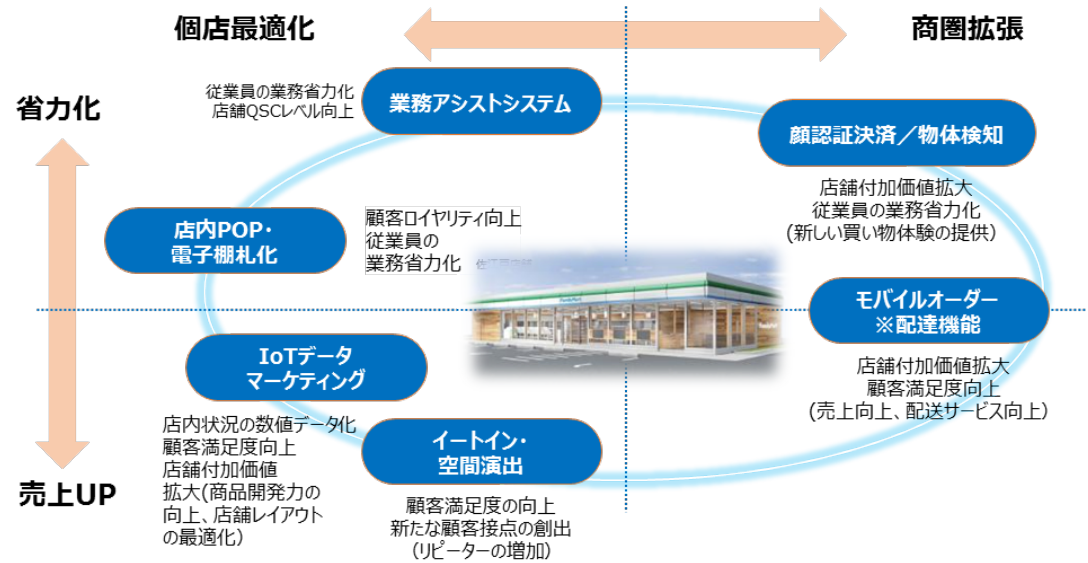
セブン-イレブンのお店の商品を!



スマホで注文 最短**30分**でお届け!



両社協業と導入ソリューションの全体像 ファミリマート・パナソニックの協業で新たなCVSのカタチを共創する



・パナソニックと提携
→2019年4月、IoTを活用した次世代型コンビニの実証実験を開始した。

3. コンビニの歩み



1995年 兵庫県宝塚市のローソン

1995年阪神淡路大震災 ・ **2011年東日本大震災**

を軸に大きく在り方が変化した。

災害復旧の速さ

より「**暮らしの一部**」へ・・・

4. 防災への取り組み 〈国主催〉

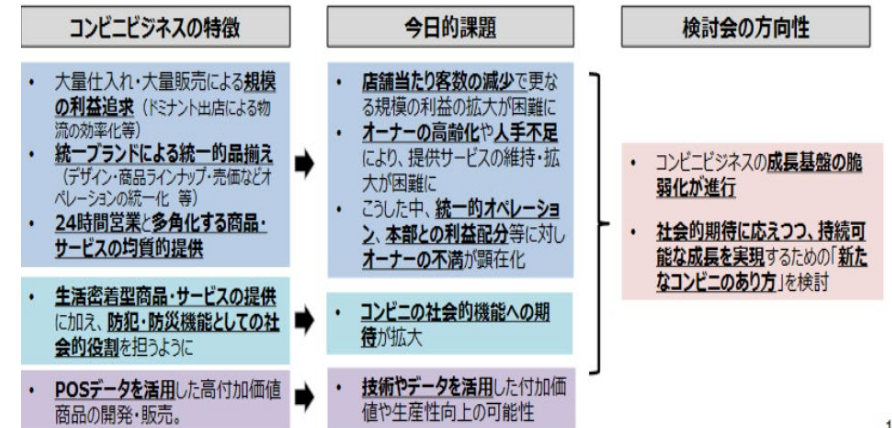
内閣府主催 災害時帰宅困難者支援協定



経済産業省主催 新たなコンビニの在り方検討会

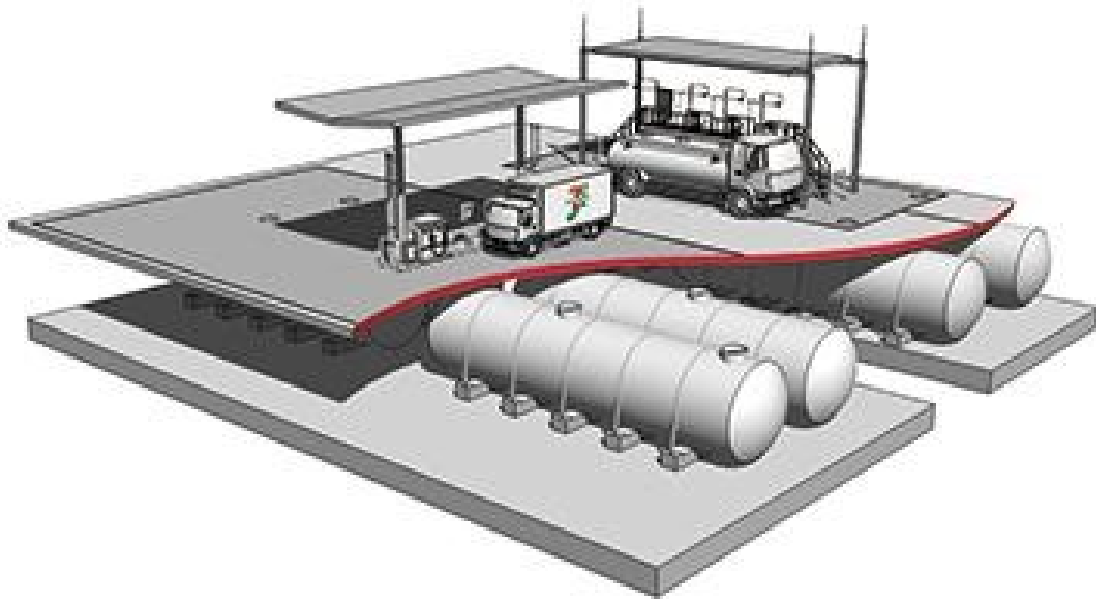
1. 本検討会の設置趣旨

- コンビニは、店舗当たり客数の減少や、オーナーの高齢化・人手不足等の今日的課題の顕在化により、従前までの成長基盤の脆弱化が進行。
- 他方、コンビニは、買い物・サービス提供などの生活拠点のみならず、地域の防犯・防災機能等の社会的役割も担うように。新技術をいかに活用していくかも課題。
- ついては、コンビニの今日的な課題及び今後の方向性を議論し、コンビニが社会的期待に応えつつ持続可能な成長を実現するためのあり方を検討するため、本検討会を設置。



4. 防災への取り組み 〈企業主催〉

緊急物資配送用の燃料備蓄基地



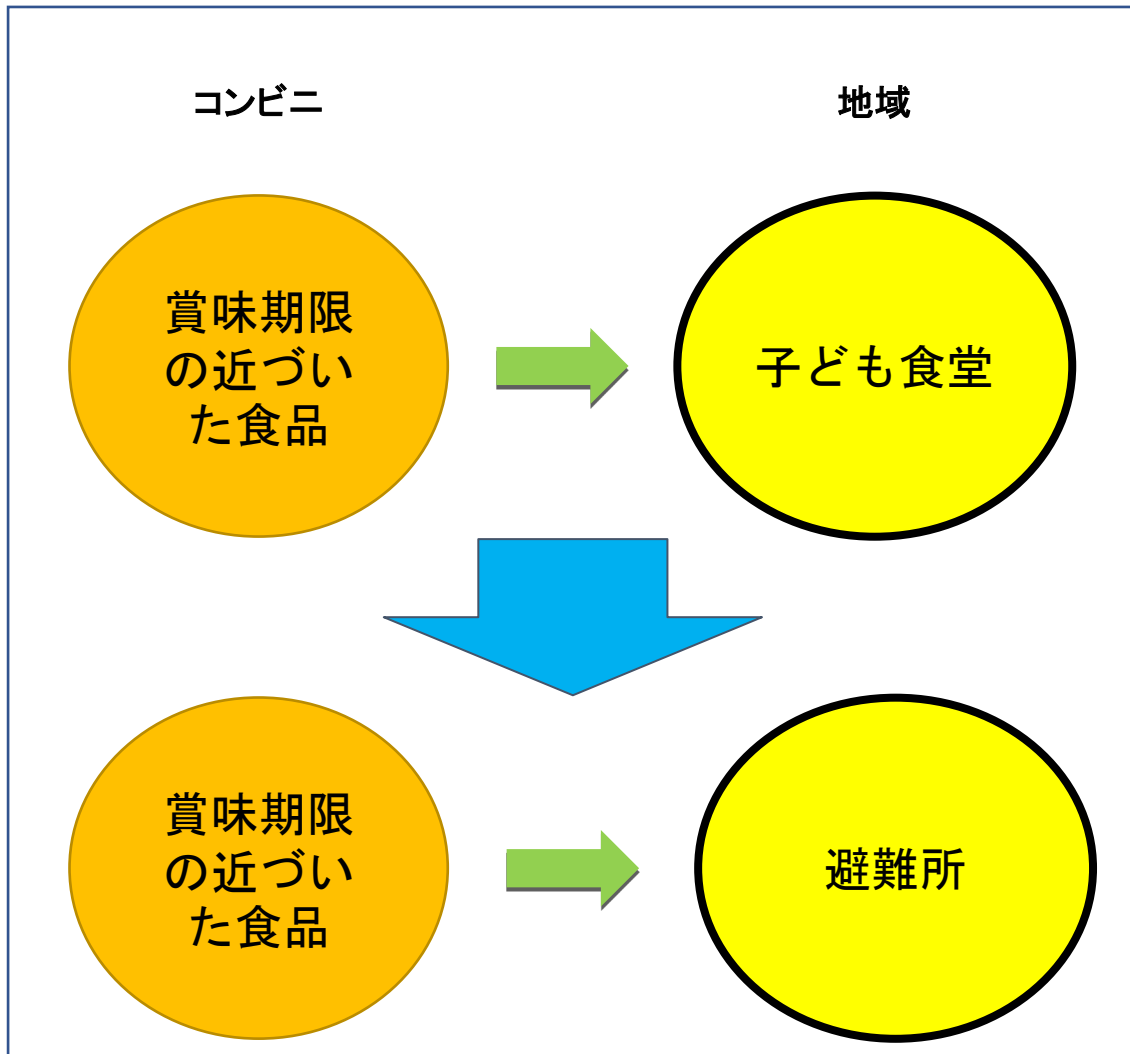
[災害における支援 | サステナビリティ | セブン&アイ・ホールディングス \(7andi.com\)](#)

セブンVIEW (セブンイレブン)



[「セブンVIEW」でリアルタイムにあらゆる情報を見える化 的確な状況判断で現場をサポート | セブン - イレブン〜近くて便利〜 \(sej.co.jp\)](#)

5. 今後の課題・スケジュール



**コンビニの駐車場
最適な立地**

5. 今後の課題・スケジュール

研究の参考になりそうな企業例

セイコーマート



ケースバイケースの経営



ニーズの対応

顧客満足度指数調査4年連続第1位(2019年)

防災考えるうえで最も優れたコンビニでは??



5. 今後の課題・スケジュール

文献調査とフィールドワーク

- ・これまでのコンビニ業界の歩みを日本の消費構造全体の流れや流通・物流業の変遷過程をたどりながら、コンビニが果たしてきた役割を整理する。
- ・コンビニビジネスの現状と課題を踏まえて、今後防犯・防災・医療の観点から新たな社会的役割を果たす可能性を検討し、持続可能なコンビニビジネスの今後を展望する。

スケジュール（フィールドワーク予定）

講義	日時（毎週土5）	計画	備考
第1講	4月17日	ガイダンス&自己紹介	
第2講	4月24日	ガイダンス&自己紹介	
第3講	5月8日 5月1日授業なし	チームメンバー確定	
第4講	5月15日	進捗状況報告&GW	
第5講	5月22日	進捗状況報告&GW	
第6講	5月29日	進捗状況報告&GW	
第7講	6月5日	休講	
第8講	6月12日	進捗状況報告&GW	
第9講	6月19日	研究計画発表	
第10講	6月26日	進捗状況報告&GW	
第11講	7月3日	進捗状況報告&GW	
第12講	7月10日	中間発表資料準備&GW	
第13講	7月17日	中間発表資料完成&予行演習	
第14講	7月24日	中間発表予行演習	
第15講	8月26日～27日	中間発表会（箱根合宿）	

スケジュール（フィールドワーク予定）

講義	日時（毎週土5）	計画	備考
第1講	9月25日	論文初稿	
第2講	10月2日	進捗状況報告 & GW	
第3講	10月9日	進捗状況報告 & GW	
第4講	10月16日	進捗状況報告 & GW	
第5講	10月23日	進捗状況報告 & GW	
第6講	10月30日	論文第2稿チェック & AL・最終発表資料作成	
第7講	11月6日 11月13日は授業なし	進捗状況報告 & GW（AL・最終発表資料作成）	多摩祭（11月13日～14日）
第8講	11月20日	進捗状況報告 & GW（AL・最終発表資料作成）	
第9講	11月27日	論文第3稿チェック（AL・最終発表資料完成）	
第10講	12月4日	AL発表祭・最終発表会予行演習	
第11講	12月11日 通常の授業なし	AL発表祭参加	AL発表祭
第12講	12月18日	最終発表会	
第13講	12月25日	論文の年内提出？	
第14講	1月8日	教員による論文のフィードバック	
第15講	1月22日 1月15日は授業なし	論文最終提出	大学入学共通テスト（1月15日～16日）

6. 参考文献

<研究書籍>

1. 梅澤聡『コンビニチェーン進化史』（イースト新書、2020年2月）
2. 平木恭一『コンビニ業界の動向とカラクリがよ〜くわかる本』（秀和システム、2020年12月）
3. 渡辺広明『コンビニが日本から消えらなら』（KKベストセラーズ2019年12月）
4. 三浦展『第四の消費』朝日新聞出版 2012年

<ウェブサイト>

1. 経済産業省「新たなコンビニの在り方検討会」の報告書一覧 経済産業省ウェブサイト

https://www.meti.go.jp/shingikai/mono_info_service/new_cvs/index.html（閲覧日2021年5月15日）

2. 「災害対策・被災地支援」ファミリーマートウェブサイト
https://www.family.co.jp/sustainability/material_issues/society/disaster.html（閲覧日2021年5月20日）

3. 「商品や店舗を通じた安全・安心の提供」

セブン&アイ・ホールディングスウェブサイト
<https://www.7andi.com/sustainability/theme/theme2/risk-management.html>（閲覧日2021年5月15日）

4. 「コンビニ・スーパー『防災インフラ』に 苦闘の復興10年:」日本経済新聞2021年3月13日付電子版

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQODZ020GJ0S1A300C2000000/>（閲覧日2021年5月20日）

[「セブンVIEW」でリアルタイムにあらゆる情報を見える化的確な状況判断で現場をサポート | セブン - イレブン〜近くて便利〜 \(sej.co.jp\)](#)

- 5 「セブンVIEW」でリアルタイムにあらゆる情報を見える化的確な状況判断で現場をサポート（閲覧日2021年6月12日）

[沿革 | セブン - イレブン〜近くて便利〜 \(sej.co.jp\)](#)

- 6 **がれきに囲まれ「青空コンビニ」営業中 宮城・南三陸**（閲覧日2021年5月日）

<http://www.asahi.com/special/10005/TKY201105110210.html>

- 7 **【阪神大震災】レンズの記憶－兵庫県宝塚市**（閲覧日2021年6月12日）

[食料品を買い求める人たちの列ができたコンビニ。店内があふれるので入場制限をしていた＝宝塚市安倉中5丁目 - 【阪神大震災】レンズの記憶－兵庫県宝塚市 \(3/3\) : 朝日新聞デジタル \(asahi.com\)](#)

御清聴ありがとうございました。